



再生可能エネルギー

太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱・大気中の熱・バイオマスなどを利用して作られるエネルギーです。温室効果ガスを排出せず、永続的に利用することができるものです。

世界ではどうなっているの？

私たちが取り組めることは
なんだろう？

2016年に発効したパリ協定においては、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2°Cより十分低く保ち、1.5°Cに抑える努力をすることとされています。

そのため、できるかぎり早く世界の温室効果ガス排出量の増加を抑え、21世紀後半には、温室効果ガス排出量と（森林などによる）吸収量のバランスをとることなどが合意されており、世界では再生可能エネルギーがさかんに導入されています。

23区にある清掃工場では、紙・木・生ごみなどのバイオマス成分を焼却して再生可能エネルギーである電気を作り、地域の小学校などに供給しています。

また、太陽光パネルの設置や、建物の屋上や壁面の緑化を行い、二酸化炭素の削減と環境教育に役立てています。

一人ひとりができるとして二酸化炭素の排出が少ない公共交通機関を利用することや、再生可能エネルギーを利用する電気プランを選択することでも、温室効果ガスの排出を減らすことができます。

